

OPERATION MANUAL

Beat MINI-マル
コードレス振動型ポリッシャー

取扱説明書

本取扱説明書に出てくる「警告」の部分は、製品を使用する前に注意深くお読みいただき、十分にご理解の上、ご使用をお願いいたします。

本取扱説明書の画像やイラストはイメージを表現したもので、実機とは異なることがあります。



販売店様へ：この説明書は保守のため、お客様へ必ずお渡ししてください。

この度は、Beat MINI-マル（コードレス振動型ポリッシャー）を
お買い上げいただき、誠にありがとうございました。

本書は、長く、効率的にご使用いただくための
ご使用方法とお手入れの方法を説明しております。
この説明書に示された注意事項をよくお読みいただきから操作してください。

OPERATION MANUAL

取扱説明書

目次

- 安全にお使いいただくために 3・4
- 各部の名称 5・6
- 仕様 7
- 使用前の準備 8・9
- 操作の方法 10～12
- 使用後のお手入れ 13
- トラブルシューティング・アフターサービスと保証について . . . 14・15

➤安全にお使いいただくために

- ◎ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、下記の注意事項を必ず守ってください。
- ◎ ご使用になる前に、下記の注意事項すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- ◎ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

本体についてのご注意



警 告

- この取扱説明書にしたがってご使用ください。
- この機械は、室温 0℃から 60℃の間の屋内の水平な場所で保管してください。
- 引火性の液体や気体、または粉塵のある場所では使用しないでください。発火する恐れがあります。
- フロアメンテナンス用の洗剤をご使用ください。
- パッドやパッド台を交換する時は、スイッチに触れないでください。
- 監督者または責任者の方の指示がない限り、経験や知識の少ない方は、この機械を使用しないでください。
- 機械、電気関係の改造は一切しないでください。
- この機械には専用のバッテリー、充電器をご使用ください。
DC24V ディープサイクル用バッテリー充電器
- 本体を持ち上げる場合は、ヘッド部の取手（ハンドル）とバッテリーボックス取り付け枠後方の取手（ハンドル）を2人で両側から持ってください。



バッテリー及びバッテリーボックスについてのご注意

**警 告**

- バッテリーボックスをぶついたり、踏みつけたり、蹴っ飛ばしたり、その上に乗ったり、座ったりしないでください。
- バッテリーボックスの横倒しでの使用や保管はしないでください。
- バッテリーボックスは0℃以下、60℃以上の場所に保管しないでください。
※特に夏季や冬季の車内等
- 使用前には必ずバッテリーボックスの破損の有無及びコネクタに異常がないかを点検してください。
- バッテリーボックスの蓋はロックしてご使用ください。
- バッテリーボックスは本体の取付け枠内にしっかりと取り付けてください。
- バッテリーボックスの通気口を塞がないでください。
- バッテリーボックスに水や洗剤等をかけないでください。
- バッテリーボックス内部のバッテリーに膨れや液漏れが無いかを確認してください。
- 破損、膨れ、液漏れのあるバッテリーは絶対に使用しないでください。
- バッテリーをショートさせないでください。
- バッテリーを熱したり、焼却しないでください。
- バッテリー交換が必要な場合は、密閉型ディープサイクル用バッテリーのみをご使用ください。
- 充電器は前記記載のバッテリーに合った DC24V 用を使用してください。

充電器についてのご注意

**警 告**

- 充電器については、別添の充電器用取扱説明書に従ってください。

▶ 各部の名称



バッテリーボックス取付金具枠



枠内に収める事





▶仕様

型式・品名	Beet mini-マル・振動型ポリッシャー
バッテリー	ジェルバッテリー密閉式メンテナンスフリー
電圧・容量	DC24V・40Ah (DC12V・40Ah×2個直列) バッテリー重量：11kg/個 計 22Kg
モーター	電力：1100 W 回転数：0～1500 rpm デュアルスピードコントローラユニットで回転数変更可
電流値	起動時：15A 運転時：～12A ※運転時の電流値はパッドの種類及び床材で変化します。
ヒューズ	筒形ヒューズ・40A
パッドサイズ	17インチ
本体寸法	幅：450 mm 長さ：830 mm 高さ：1160 mm
重量	本体：57kg バッテリー：22kg
車輪	150φ、43 W
振動幅	半径：4.5 mm (9φ)
稼働時間	90分
洗浄水タンク	15L
散水ポンプ	ダイヤフラムポンプ (DIAPHRAGM PUMP) 圧力スイッチ付 噴出圧：100PSI 運転電流値：1.8A 最大電流値：3A 噴出量：5L/分 (タンクバルブコックで調整可)

※ 商品仕様は、改良のため予告なしで変更する場合があります。
あらかじめ、ご了承ください。

➤ 使用前の準備

バッテリーの充電

- ※ 本バッテリー出荷時はフル充電にはなっておりませんのでご使用前に必ず充電をしてください。
- このマシンには、必ず専用のバッテリーボックスをお使いください。
- バッテリーボックスの蓋を開放した状態で充電をしてください。
(内部のガスを逃す必要があります。)
- ご使用になるバッテリーに適合した充電器をお使いください。
- 充電は、充電器の取扱説明書で必ずご確認の上、行ってください。

バッテリーボックスの取付け



警 告

- 使用前にバッテリーボックスのコネクター差込口や本体側電源リード線のコネクターに異常がないか必ず点検してください。
- コネクターや差込口およびリード線等に破損や異物の付着、ピンの曲り、折れ、焼けなどの異常があれば、直ちに使用を中止し販売店またはメーカーに修理を依頼してください。
- バッテリーボックスはゆっくりと取り付け金具の枠内に確実に取り付けてください。
- 本体側電源リード線のコネクタープラグ部分を持ってバッテリーボックス差込口に確実に差し込んでください。
- 濡れた手で電源リード線やコネクターを触らないでください。
- バッテリーボックスからコネクタープラグを抜くときは、電源リード線を引っ張らずにプラグを持って抜いてください。
- バッテリーボックスに水や洗剤をかけないでください。
- バッテリーボックスの上に物を置かないでください。

- 本体側電源リード線のコネクター差込プラグをバッテリーボックス横のコネクター差込口の奥まで確実に差し込んでください。



パッドの取付け

- 作業内容に合ったパッドをパッド台に取付けてください。
※ 必ずバッテリーボックスを取外した後に本体を倒してください。



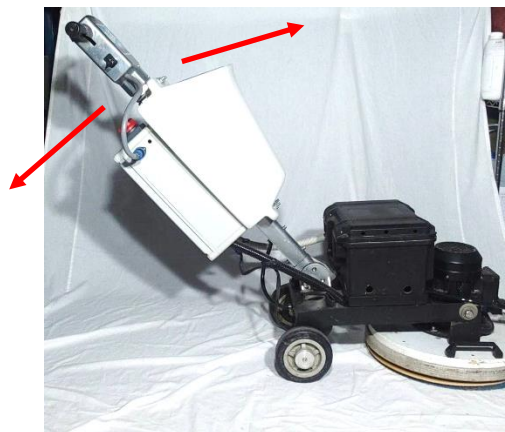
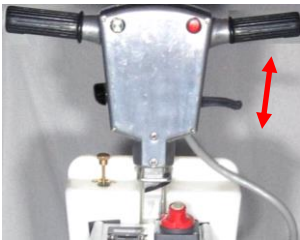
➤ 操作の方法



警告

- バッテリーボックスは完全防滴仕様ではありませんので、大量の水等をかけたり、浸水させたりしないでください。特に通気口の穴には十分に注意してください。

1. 「使用前の準備」の項を参照して機械の準備をしてください。
2. ハンドルの傾き調整レバーを握ってハンドルの傾きを、使用に適した傾きに調整したうえで調整レバーから手を離してください。（レバーが戻り固定されます。）



3. メインのアイソレータスイッチを「ON」側に回してください。バッテリー残量計の表示ランプが点灯し現在のバッテリー残量が表示されます。

「OFF」の位置



「ON」の位置



4. 赤色の丸形スイッチ（運転スイッチ）を「I」側に入れますと機械が運転します。ハンドル横のポテンションメータ（ボリューム）を右回り（時計方向）に回すと機械の回転数が増加します。反対に左回りに回すと回転数が減少し機械の回転が停止します。（ボリュームをそれ以上に回さないでください。）作業内容に合った回転数で運転してください。



5. 緑色の丸型ボタンスイッチを押すと散水ポンプが稼働し前方のノズルよりタンク内の洗浄水が噴射されます。スイッチを押している間のみ噴射します。噴射量はタンク上部のバルブコックで調整できます。
- ※ 作業途中及び終了後で散水作業が終了しましたらバルブコックを必ず「閉」側に回してください。





警告

- バッテリーボックスの電源カプラソケットに本体側電源リード線のカプラプラグを差し込む前に、本体側のメインスイッチ（アイソレータスイッチ）が「OFF」となっているかを確認してからプラグを差し込んでください。
- メインスイッチ（アイソレータスイッチ）を入れる前に、運転スイッチが「O」側にあるのか（OFF となっているか）、ボリューム（ポテンションメータ）が左回りの最後の位置にあるのかを確認してからメインスイッチを「ON」にしてください。
- 作業終了後は必ずメインスイッチ（アイソレータスイッチ）を「OFF」にしてください。保管中も同様に「OFF」にしてください。



メインスイッチ（アイソレータ）の「OFF」位置



運転スイッチはOFF側「O」の位置



ボリューム（ポテンションメータ）の回す方向。左回りで回転数減少⇒停止
※ 軽く回してください。

▶ 使用後のお手入れ



警告

- この機械の点検、部品交換、修理を行うときは必ずバッテリーボックスを本体から取り外してください。本体側からの電源リード線カプラプラグをバッテリーボックスのカプラ差込口から抜いてください。
- バッテリーボックスは完全防滴仕様ではありませんので、大量の水等をかけたり、浸水させたりしないでください。特に通気口の穴には十分に注意してください。

1. ボリューム（ポテンションメータ）を左回りに最後の位置まで回します。
機械の回転が停止します。
2. 運転スイッチを **OFF**・「**O**」側にします。
※ この操作は必ず実施してください。（ボリュームのみでの停止・放置はしないでください。）
3. メインスイッチ（アイソレータスイッチ）を左回りの **OFF** 側に回します。
バッテリー残量計の表示が消えます。
4. 使用したパッドをパッド台より取外し洗浄してください。
※ パッド台に濡れたパッドを装着したまま長時間放置しないでください。
5. 絞ったきれいな雑巾等で機械の外側のほこりや汚れを拭き取ってください。
6. 次回使用のためにバッテリーボックス横の充電用カプラ差込口に、充電器からのバッテリー充電用カプラプラグを差し込み充電してください。
※ バッテリーボックスの蓋を開放状態にしてください。
7. 屋内の清潔で乾燥した水平な場所に保管してください。（0℃～60℃）
※ 止む無く車内に保管する場合はバッテリーボックスを本体から取外し、前記の屋内にバッテリーボックスを保管してください。

▶ トラブルシューティング

故障状況	点検項目	原因	処置
スイッチを入れても動かない	バッテリーボックス	カプラが正しく装着されていない	正しく装着
	バッテリー	充電されていない	バッテリーの充電
		バッテリーの寿命	バッテリーの交換
	ボリウム (ポテンションメータ)	ボリウムの損傷	ボリウムの交換
	運転スイッチ	スイッチの損傷	スイッチの交換
	コントロールボックス内のヒューズ	ヒューズの熔断	ヒューズの交換
	ウエイト回転プリー一止めボルト	ボルトの緩み	ボルトを完全に締め付ける
	コントロールユニット	ユニットの不良	ユニットの交換
モーター	モーターの損傷	モーターの交換	
回転数に変化しない	ボリウム (ポテンションメータ)	ボリウムの損傷	ボリウムの交換
	コントロールユニット	ユニットの不良	ユニットの交換
稼働時間が短い	バッテリー	充電不足	満充電にする
		バッテリーの寿命	バッテリーの交換
散水しない	噴射ポンプ	ポンプの損傷	ポンプの交換
	ポンプ吸込口	吸込口の詰り	吸込口の掃除
	ノズル	ノズルの詰り	ノズルの掃除
	タンクコックバルブ	バルブの不良	バルブの交換
異音がする	バッテリーボックス	枠内に正しく装着されていない	正しく装着
	パッド台の取り付けネジ	ネジの緩み	ネジを完全に締め付ける
	ウエイト回転プリー一	ベアリングの損傷	ベアリングの交換
	モーター	モーターの損傷	モーターの交換

▶アフターサービスと保証について

- ◎ ご購入いただいた日から、1年間を保証期間とし、保証期間中に発生した故障は原則として無料修理させていただきます。なお、保証期間中でもお客様の使用上の誤り、又は不当な修理や改造による故障・損傷及び消耗品については、有料となりますのでご注意ください。
- ◎ 使用中にトラブルが発生した場合、修理を依頼される前にこの取扱説明書をよくお読みいただき点検してください。その上で回復しない場合にはご自分で修理をなさらないでお買い求め先または、弊社までご相談ください。
- ◎ 保証に関する詳しい内容は、保証書を参照してください。

保証書

型 式 名	
機 械 番 号	
納 入 日	令和 年 月 日
保 証 期 間	1年
ご 社 名	
所 属 部 署	
フリガナ ご担当者名	様
ご 住 所	〒 TEL ()
販 売 店 名	
販売店の住所	〒 TEL ()

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

上記保証期間内に取扱説明書、本体ラベルなどに従って正しく使用していて故障した場合にはお買い上げ販売店または弊社が無料修理いたします。

記

1. 納入日から起算して満1年以内に製造上に起因する故障が生じた場合は無料で修理いたします。但しアスベストや危険粉塵を含む環境や、放射線に被曝した恐れのある環境等で使用もしくは保管された機械は、修理者の健康を害す恐れがあるため、修理はお受けできません。
また、保証期間内でも次のような場合には有料修理させていただきます。
 - ① 使用上の誤り、弊社指定の販売店またはサービス店以外での改造や不適當な修理による故障または損傷。
 - ② 移動、輸送などによる故障または損傷。
 - ③ 火災、地震、水害、落雷、凍結、その他の天災地変や異常水圧、異常水質、異常電圧などの外的要因、周波数違い、オイル交換、フィルター交換などの使用および保守管理の問題による故障または損傷。
 - ④ 消耗品の消耗。
 - ⑤ 本書の提示がない場合。
2. ご転居される場合には事前にお買い上げ販売店もしくは直接当社にご通知ください。
3. 本保証は日本国内でご使用の場合に限り適用されます。
4. 本証は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

株式会社 オンザロード

本社／福岡県福岡市早良区田村4丁目3-24

電話／092-407-3725

URL ; <https://on-the-road.co.jp>



ON THE ROAD

Dont' demand Just give
2018

株式会社 オンザロード

〒814-0175 福岡県福岡市早良区田村4丁目3-24

TEL : 092-407-3725 FAX : 092-407-3726

URL : <https://on-the-road.co.jp>

○販売店名
